

評価シート 様式

取組名	吉備野 古(いしにえ)ツーリズムプロジェクト(岡山県総社地域)		
実施団体名 (代表団体名)	NPO法人吉備野工房ちみち	対象地域	岡山県総社市
		推薦団体名	総社市役所

① 実施状況	提案書に記載された取組内容について、当初の計画通り実施されているか	② 実施体制	平成20年度に行われた取組の実施体制について
	<input type="checkbox"/> 申請時に予定した取組を適切に実施したと判断される。 <input checked="" type="checkbox"/> 申請時に予定した取組の一部が未実施となっている。但し、予定した主要な取組は適切に実施したと判断される。 <input type="checkbox"/> 申請時に予定した取組の一部又は全部が未実施となっており、特に主要な取組が実施されていない。 (備考・特記事項)		<input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り地域の関係者が明確な役割分担の下、各々主体的に実施されたと判断される。 <input checked="" type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り地域の関係者が明確な役割分担の下、各々主体的に実施されたと判断されるものの、改善の余地が認められる。 <input type="checkbox"/> 実施した取組について、主体的に実施されたとは判断できない。 (備考・特記事項)
③ 効果	平成20年度に行われた取組の当初目標の達成状況について	④ 継続展開の見込み	平成20年度に行われた取組の継続展開の見込みについて
	<input checked="" type="checkbox"/> 当初設定した目標を達成し、実施した取組が予定していた成果をあげたと認められる。 <input type="checkbox"/> 当初設定した目標の達成には至らないものの、実施した取組が予定していた成果の一部又は全部をあげたと認められる。 <input type="checkbox"/> 実施した取組が当初の目標の達成に至らず、予定していた成果をあげることができなかつたと認められる。 (備考・特記事項)		<input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り又は発展的に継続展開が予定され、持続的・効果的に取組が進捗すると見込まれる。 <input checked="" type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画とは一部異なるものの、取組方法の改善等により持続的・効果的に取組が進捗すると見込まれる。 <input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り持続的・効果的に取組が進捗するとは見込まれない。 (備考・特記事項)

※①において「申請時に予定した取組とは異なる取組が行われた」場合や、③において評価シート作成時点で成果を把握できない場合など、留意事項がある場合に「備考・特記事項」欄に記載する。

評価シート 様式

取組名	吉備野 古(いしにえ)ツーリズムプロジェクト(岡山県総社地域)		
実施団体名 (代表団体名)	NPO法人吉備野工房ちみち	対象地域	岡山県総社市
		推薦団体名	総社市役所

⑤ 総合評 価	○ 複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果に関する所見
	○ 評価
	<input type="checkbox"/> ①～④及び「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」の全てにおいて評価が高く、「地方の元気再生事業」の趣旨に鑑みて優れた取組であると評価できる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 「地方の元気再生事業」の趣旨に合致した取組であると評価できる。ただし、①～④及び「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」のいずれかについて改善の余地が認められる。
<input type="checkbox"/> ①～④のうち1以上の項目で評価が低く、「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」においても特筆すべき点が認められず、「地方の元気再生事業」の趣旨に合致した取組であるとは評価できない。	
(評価の考え方及び次年度以降に向けた所見)	
本取組は、NPOが住民や企業を巻き込みながら地域の隠れた資源を開発するという点で地域活性化に寄与する取組であると評価できる。以下に留意しつつ地方の元気再生事業として支援を行うことにより継続的な展開が期待できるものである。	
次年度以降については、本取組が持続可能な仕組みづくりを中心に取り組むべきである。 具体的には、取組②「事業の本格展開の開始」については、本格展開は地方の元気再生事業の対象外であり地域ブランド確立に向けた実証実験等に取組を絞るべきである。また、大手旅行会社とのネットワーク構築等は伝統食材及び特産品の地域内での普及・浸透も充分でない現状では効果が十分見込まれない。取組③の「景観・環境保全活動による共同型交流活動の基盤強化」は、今年度の取組である観光型・参加型の交流活動も確立しておらず時期尚早である。	